

カメラ

カメラをご利用になる前に	6-2
画像データの保存形式／保存場所	6-2
カメラ利用時のご注意	6-2
カメラのご使用について	6-3
撮影画面の見かた	6-4
静止画／動画の撮影	6-6
静止画を撮影する（カメラモード）	6-6
動画を撮影する（ビデオカメラモード）	6-7
撮影に関する機能	6-7
フォーカス機能の利用	6-11
フォーカス設定を切り替える	6-11
ピントを固定して撮影する （オートフォーカスロック）	6-12
撮影した静止画／動画の確認	6-12

カメラをご利用になる前に

本機は約8.1メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

- パラエティフोटビューア（P.10-24）を利用すると、撮影した静止画を多彩なエフェクトやスライドショーで楽しむことができます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG (.jpg)	ピクチャーフォルダのカメラフォルダ
動画	MPEG-4 (.3gp) ／ASF (.asf)	ムービーフォルダのカメラフォルダ

- microSDカードに保存する場合は、保存先設定を切り替えてください。（P.18-17、P.18-18）

カメラ利用時のご注意

- レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
- 本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動く画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- カメラ起動中はフラッシュが点灯／点滅します。点灯／点滅は消せません。

カメラ撮影時の撮影音について

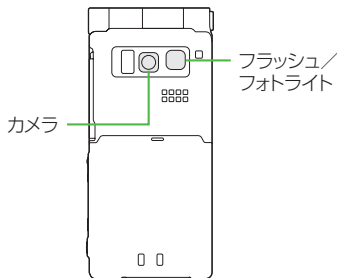
- マナーモードなどの設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。
- シャッター音を変えるには（P.18-17、P.18-18）

カメラのご使用について



待受画面で  を押すとカメラが起動し、静止画を撮影できます。

待受画面で  を長押しするとビデオカメラが起動し、動画を撮影できます。

フラッシュ／フォトライトを使用して撮影することもできます。



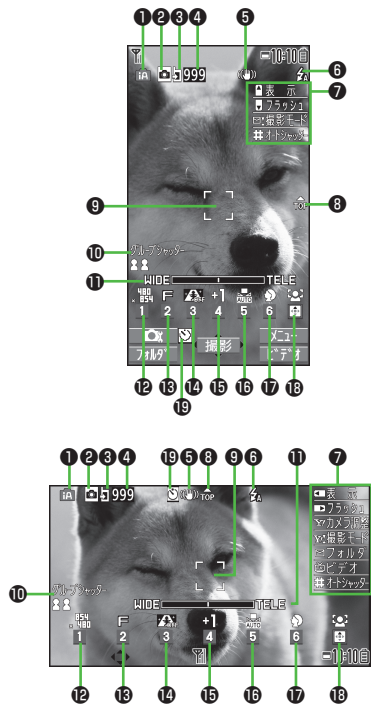
お知らせ

- **メインメニューから カメラ▶カメラ／ビデオカメラ**でも起動できます。
- カメラは  (長押し) でも起動できます。
- 待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開くとカメラを起動させるように設定できます。(スタイル連動設定  P.18-14)
- 電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- カメラ起動中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保持されています。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保持されています。再びカメラが起動したときにデータを保存してください。
- 起動後に約3分間何も操作しないとカメラは自動的に終了し、起動する前の画面へ戻ります。

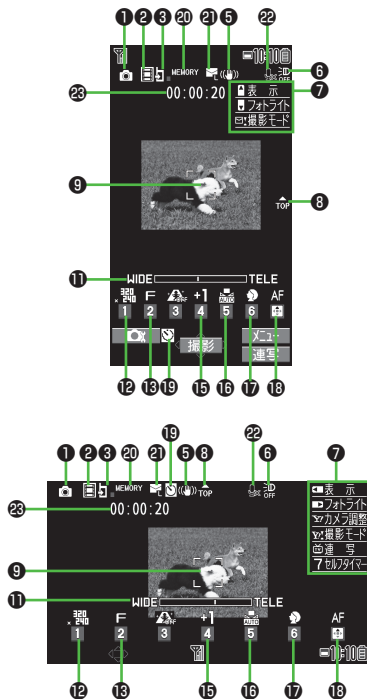
撮影画面の見かた

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

■ カメラモード



■ ビデオカメラモード



	項目	説明	切替操作
①	撮影モード (👉P.6-9)	インテリジェントオート 通常撮影 シーン Myオリジナル設定 (シーン/Myオリジナル設定の場合は、設定によってアイコンが変わります。)	[📷] (長押し) →モードを選択 (→シーン/Myオリジナル設定の場合は、項目を選択)
②	カメラモード切替	カメラモード ビデオカメラモード / 連写モード (オート/オートブラケット/マニュアル)	[ビデオ/連写/カメラ] ●連写モードの切り替え (👉P.6-10)
③	保存先設定	本体 microSD	(9)
④	撮影可能枚数	残りの撮影可能枚数を表示	—
⑤	手ブレ補正	自動的に手ブレを補正	(👉P.18-17、P.18-18)
⑥	フラッシュ設定 (静止画) フラッシュ設定 (連写/動画)	オート 強制発光 常時点灯 発光禁止 ON OFF	
⑦	ボタンガイドンス	ボタン操作を表示	—
⑧	天地アイコン	撮影時の上下方向を表示	—
⑨	フォーカスガイド	オートフォーカスガイド 追尾AFガイド	—
⑩	オートシャッター*1 (👉P.6-7)	ラブシャッター (恋人) ラブシャッター (お友達) グループシャッター (設定した人数)	(#)
⑪	ズームバー	ズームレベルを表示 (👉P.6-8)	望遠 / 広角 (長押しで連続ズーム)
⑫	画像サイズ*2	画像サイズを表示 (👉P.6-8)	(1)→サイズを選択
⑬	画質*2	N ノーマル F ファイン SF スーパーファイン	(2)→画質を選択
⑭	高感度撮影*2	ON OFF	(3)→ON/OFFを選択
⑮	明るさ調節*2	撮影画面の明るさを調節 (レベル-3~+3)	(4)→レベルを選択
⑯	ホワイトバランス*2	オート 晴天 曇天 電球 蛍光灯	(5)→モードを選択
⑰	シーン*2	ポートレート スポーツ 料理 風景 ナイトモード 逆光 文字 雪 夕焼け ペット	(6)→シーンを選択
⑱	フォーカス設定*2 (👉P.6-11)	顔認識 AF オート 接写 風景 追尾AF	(7)→モードを選択
⑲	セルフタイマー設定	(👉P.6-7)	(7)→ON/OFFを切替
⑳	使用メモリ量バー	メモリ使用状況の目安を表示 (メモリがいっぱいときは赤で表示)	—
㉑	動画容量設定	メールモード(小) メールモード(大) 長時間	(👉P.18-18)
㉒	撮影種別設定	映像のみを録画	(👉P.18-18)
㉓	録画可能時間	録画可能時間の目安	—

*1 撮影モードが**インテリジェントオート**でオートシャッターの設定がない場合は、ボタンガイドンスが表示されます。

*2 [📷] → で項目を選択 → で設定内容を選択でも操作できます。

静止画／動画の撮影

- ご利用前に電池残量（☞P.1-11）とメモリ容量（☞P.18-17、P.18-18）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。
- 静止画や動画を撮影すると、自動的にデータフォルダに保存されます。確認してから保存する場合は、**自動保存設定をOFF**にしてください。（☞P.18-17、P.18-18）
- 撮影の手順は、主に縦画面での操作を記載しています。

お知らせ

- (📷) で起動／撮影する場合は、 (📷) をしっかりと押し込んでください。

静止画を撮影する（カメラモード）

- / (📷)（長押し）
静止画撮影画面が表示されます。
- 被写体を画面に表示



静止画撮影画面

- 撮影するには、 [撮影] / / (📷)

撮影するとシャッター音が鳴ります。

撮影した静止画は自動的に保存されます。

- フォーカス設定が**顔認識**／**オート**／**追尾AF**の場合、自動的にピントを合わせて撮影します。

- カメラを終了するには、 (📷)

待受画面に戻ります。

連写で静止画を撮影する

最大20枚の静止画を連続して撮影できます。

- 連写の撮影枚数は画像サイズや連写モードの設定によって異なります。（☞P.6-10）

- 静止画撮影画面で、 [ビデオ] → [連写]
「」が表示されます。（アイコンは連写モードによって異なります。）
- 被写体を画面に表示 → [撮影] / / (📷)
撮影したすべての静止画は自動的に保存されます。
●フォーカス設定が**オート**の場合、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。
●撮影を途中で止めるには： (📷)

動画を撮影する（ビデオカメラモード）

1 （長押し）

動画撮影画面が表示されます。

2 被写体を画面に表示

3 撮影を開始するには、

 **[撮影]** /  / 

撮影開始音が鳴り、「●REC」が表示されます。

- **フォーカス設定が顔認識／オート**の場合、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。撮影中はフォーカス設定にかかわらず自動的にピントを合わせます。

4 撮影を終了するには、 **[終了]** / /

撮影停止音が鳴ります。

撮影した動画は自動的に保存されます。

- 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。

5 ビデオカメラを終了するには、

待受画面に戻ります。

お知らせ

-  →  **[ビデオ]**でもビデオカメラを起動できます。












動画撮影画面

撮影に関する機能

共通操作

カメラモード : 
連写モード :   **[ビデオ]**  **[連写]**
ビデオカメラモード : （長押し）

■ セルフタイマーを使用する

- >  **[メニュー]** → **セルフタイマー設定** → **ON** → 作動時間（秒）を入力 →  **[撮影]** /  / （→動画の場合、 **[終了]** /  / ）
- セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影が始まります。
- タイマー動作中に  **[中止]** または  を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- 連写モードの**マニュアル**時はセルフタイマーで撮影できません。

■ オートシャッターを利用する（カメラモードのみ）

認識した顔の人数や距離を判別して自動で撮影します。（撮影モードが**インテリジェントオート**または**フォーカス設定が顔認識**の場合のみ）

- >  **[メニュー]** → **オートシャッター** → 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
OFF	オートシャッターの設定を解除します。
ラブシャッター	2人までの顔を検出し、顔の距離が接近したときに自動で撮影します。 > お友達／恋人 <ul style="list-style-type: none">● 恋人に設定した場合、お友達に設定した場合より距離が近くなります。
グループシャッター	1～5人までの顔を検出します。設定した人数以上の顔を検出するとセルフタイマーが作動し、3秒後に撮影します。 > 人数を選択

- オートシャッター設定中でも、 **[撮影]** /  /  で撮影できます。（グループシャッターの場合はセルフタイマーが作動します。）

■ズーム機能を使って撮影する

> (望遠) / (広角) でズームレベルを調節 → (撮影) / () / ()

- 連続してズームレベルを調節するには： (長押し)
- ズーム機能は動画撮影中にも使用できます。
- 広角／望遠にすると画質は多少変化することがあります。
- 各画像サイズにおけるズームの最大倍率は以下のとおりです。
ノーマルスタイル、ヨコオープンスタイルで最大倍率が異なる場合は、ヨコオープンスタイルでの最大倍率を () 内に記載しています。

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
カメラ (高感度撮影： OFF)	8M	21段階	約2.6倍
	6Mワイド	21段階	約2.6倍
	5M	21段階	約2.6倍
	3M	21段階	約2.6倍
	2Mワイド	21段階	約2.6倍
	2M	21段階	約2.6倍
	待受	21段階	約2.6倍
	VGA	21段階	約2.6倍
	QVGA	31段階	約5.1倍
	QCIF	31段階	約8.5倍
	Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
	カメラ (高感度撮影： ON)	2M	21段階
待受		21段階	約2.6倍
VGA		21段階	約2.6倍
QVGA		31段階	約5.1倍
QCIF		31段階	約8.5倍
Sub-QCIF		31段階	約12.8倍

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
連写	VGA	21段階	約2.6倍
	QVGA	31段階	約5.1倍
	QCIF	31段階	約8.5倍
	Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
ビデオカメラ (手ブレ補正： オート)	VGA	21段階	約1.9倍
	HVGAワイド	21段階	約1.9倍
	QVGA	31段階	約2.9倍 (約3.8倍)
	QCIF	31段階	約5.2倍 (約6.4倍)
	Sub-QCIF	31段階	約7.2倍 (約9.6倍)
	ビデオカメラ (手ブレ補正： OFF)	VGA	21段階
HVGAワイド		21段階	約2.6倍
QVGA		31段階	約3.8倍 (約5.1倍)
QCIF		31段階	約7.0倍 (約8.5倍)
Sub-QCIF		31段階	約9.6倍 (約12.8倍)

■ フラッシュ／フォトライトを使用する

暗い場所などで撮影するときに、フラッシュ／フォトライトを点灯させるかどうかを設定します。

> 静止画撮影画面で [メニュー] → フラッシュ設定 → 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
オート	撮影する場面に応じて自動的にフラッシュが光ります。
強制発光	撮影の瞬間にフラッシュが強制的に光ります。
常時点灯	フォトライトが点灯します。
発光禁止	撮影するときにフラッシュ／フォトライトが光りません。

> 連写／動画撮影画面で [メニュー] → フォトライト設定 → ON/OFF

- 電池残量が不足しているときは、フラッシュ／フォトライトは使用できません。
- **発光禁止**以外に設定中にカメラを終了した場合、次回カメラ起動時は、フラッシュ設定は**オート**に設定されます。**発光禁止**に設定していた場合は、設定は保持されます。
- **発光禁止**／**OFF**に設定していても、カメラ起動中や撮影時はフォトライトが点灯／点滅します。
- 撮影モードが**インテリジェントオート**の場合、**強制発光**には設定できません。
- フラッシュ使用時の適正撮影距離は約40～100cmです。
- 近くで撮影したりフラッシュ／フォトライト付近を持って撮影すると、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。

■ 場面に適した撮影モードを設定する

> [メニュー] → 撮影モード選択 → 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
インテリジェントオート	カメラモードで撮影するときに、被写体や撮影状況に合わせて撮影モードを自動で切り替えます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 撮影モードが切り替わると、アイコンがアニメーション表示されます (例： 接写)。 ● オートフォーカスロックを行ったあとは撮影モードは切り替わりません。インテリジェントオートを利用するには、オートフォーカスロックを解除してください。
通常撮影	標準のモードで撮影します。
シーン	撮影する場面や環境を選択することで、画像に適した明るさや色調に調節します。 > 項目を選択
Myオリジナル設定	(P.6-10)

■ 連写撮影の設定を変更する

> [設定]メニュー→連写設定→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
連写モード設定	> 項目を選択 ・ オート ：複数の静止画を自動で撮影します。* ・ マニュアル ：1枚ずつ手で撮影します。 ・ オートブラケット ：1枚ずつ明るさや色調を変えて9枚の静止画を自動で撮影します。
撮影間隔	連写モード設定がオート 時の撮影間隔を設定します。 > 撮影間隔を選択
撮影枚数	連写モード設定がオート／マニュアル 時の撮影枚数を設定します。 > 撮影枚数を選択

※ 撮影枚数は画像サイズによって以下のように変わります。

- ・ VGA (480×640)：4枚（撮影枚数の変更はできません。）
- ・ QVGA (240×320)：5～10枚
- ・ QCIF (144×176)：5～20枚
- ・ Sub-QCIF (96×128)：5～20枚

■ 変更した撮影設定を保存して利用する（Myオリジナル設定）

> [設定]（長押し）→Myオリジナル設定→各項目の操作を行う（下記参照）

項目	操作・補足
設定を保存する	> 設定を選んで[設定] [保存]（→確認画面が表示された場合、 YES ）→タイトルを編集
保存した設定を呼び出す	> 設定を選択
保存した設定のタイトルを編集する	> 設定を選んで[設定] [編集]→タイトルを編集
保存した設定の詳細を確認する	> 設定を選んで[設定] [詳細]
保存した設定を削除する	> 設定を選んで[設定] [削除]→ YES

- カメラモードと連写モードでそれぞれ3件まで登録できます。

フォーカス機能の利用

フォーカス設定を切り替える



【お買い上げ時】カメラモード／ビデオカメラモード：顔認識
連写モード：オート

撮影モードがインテリジェントオート以外の場合は、撮影シーンに合わせて以下のフォーカス設定が選べます。


設定に応じて撮影前に自動的にピントを合わせます。

- 顔認識 (カメラモード／ビデオカメラモードのみ) …人物の顔
- オート…自動
- 接写…近くの物
- 風景…遠い風景
- 追尾AF (カメラモードのみ) …被写体を自動で追尾

1 静止画／動画撮影画面で、

2 で項目を選んで





お知らせ






- 約10cm以上の距離でピントが合います。
- 撮影モードがインテリジェントオートの場合は、で追尾AF切り替えができます。
- フォーカス動作中はカメラ部から動作音が発生します。以下の場合はピントを自動的に合わせるため、フォーカス動作音が断続的に発生します。
 - ・フォーカス設定が**追尾AF**の場合
 - ・撮影モードが**インテリジェントオート**の場合
 - ・動画撮影中

「顔認識」について

- 約2.5m以内の人物の顔を最大5人まで検出できます。
- 人物の顔を検出すると黄色のフォーカスガイドを表示します。
- 顔を複数検出した場合は、自動的に1人の顔にピントを合わせます。(ピントの合った顔のフォーカスガイドが黄色になります。)
- 顔が以下の条件のときは検出できない場合があります。
 - ・横や斜めを向いたり、傾いたりしている
 - ・眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
 - ・画面全体に対して顔が極端に小さい、大きい、暗い
 - ・画面の端に顔がある
 - ・被写体や本機の動きが速い場合
- 検出に失敗した場合は、オートフォーカスで撮影されます。

「追尾AF」について

被写体に追尾AFガイドを合わせてを押します。被写体を認識すると黄色い追尾AFガイドになり、被写体の動きを追いかけてピントや露出を合わせ続ける追尾状態になります。追尾状態で//を押すと、被写体の位置にピントを固定して撮影します。

- / (半押し) でピントを固定してから、を押して撮影することもできます。
- 追尾状態を解除するには：/
- 被写体が撮影画面の外に出たときなど、被写体を追尾できなくなった場合は、追尾状態が解除されます。
- 撮影状況によっては、被写体を追尾できない場合や他の被写体を追尾する場合があります。
- オートシャッター利用中や撮影サイズによっては利用できません。

